

100-246

問題文

32歳女性。喫煙歴5年、禁煙を試みたいと薬局を訪れた。現在、不眠症で、ゾピクロン錠を不眠時に服用している。禁煙のためにニコチンガム、ニコチンパッチ、バレンクリン酒石酸塩錠のいずれかを使用するか悩んでいるとのことだった。

問246

薬剤師が来局者に説明する内容として、適切でないのはどれか。2つ選べ。

1. ニコチンパッチは、高用量から開始し、段階的に減らします。
2. ニコチンパッチは、妊婦にも使用できます。
3. ニコチンガムは、コーヒーや炭酸飲料を飲んだあとは吸収がよくなります。
4. ニコチンガムは、むかつきやのどへの刺激が起こることがあります。
5. バレンクリン酒石酸塩錠は、喫煙に代わってニコチンを補充する薬剤ではありません。

問247

この患者に関連する薬物依存・耐性の記述のうち、正しいのはどれか。2つ選べ。

1. ゾピクロンとニコチンは、いずれも精神的依存を起こすが、身体的依存は生じない。
2. ゾピクロンとニコチンは、いずれも耐性を生じない。
3. ニコチンは、中脳辺縁多巴ミン神経系を活性化する。
4. バレンクリンは、ニコチン性アセチルコリン受容体の部分刺激薬であり、ニコチン依存症の喫煙者の禁煙による退薬症候を軽減する。

解答

問246：2, 3問247：3, 4

解説

問246

選択肢 1 は、正しい選択肢です。

禁煙補助薬は、だんだん減らしていきます。

選択肢 2 ですが

胎児死亡増加などのおそれから、妊婦及び授乳婦に対して投与禁忌です。ちなみに、非喫煙者に対しても使用不必要であることから、投与禁忌です。よって、選択肢 2 は誤りです。

選択肢 3 ですが

コーヒーや炭酸飲料（他にはビール・ワインなど）を飲んだ後は、口の中が酸性になり吸収が低下するため、しばらく使用を避ける必要があります。吸収がよくなるわけでは、ありません。よって、選択肢 3 は誤りです。

選択肢 4,5 は、その通りの記述です。

ちなみに、バレンクリン（商品名：チャンピックス）はニコチンを補充するのではなく、ニコチン受容体 部分アゴニストです。

以上より、正解は 2,3 です。

問247

選択肢 1 ですが

ゾピクロンとニコチン共に身体的依存を生じます。（ゾピクロンは依存症・耐性がおきにくいように改良された薬ですが、不適切な量や期間における使用下において依存を生じない、とはいえません。）よって、選択肢 1 は誤りです。

選択肢 2 ですが

ゾピクロンとニコチン共に耐性を生じます。よって、選択肢 2 は誤りです。

選択肢 3,4 は、正しい選択肢です。

以上より、正解は 3,4 です。